特別口述選考制度 機械工学専攻書式B

あなたが本専攻の修士課程に入学が許可となった場合に指導を希望する教員名を、最大で第10志望まで記入して、機械工学専攻が指定する方法により提出してください。

【提出方法】

工学系研究科の「Web出願システム」にアップロードしてください。出願システムには、以下のページから入ることができます。

https://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/admission/general-guideline

【注意事項】

- 1)特別口述選考制度では、書類審査および特別口述試験に合格し、希望する指導教員に配属できた場合に限り、筆記試験が免除となります。
- 2)特別口述選考制度で選抜され筆記試験が免除された受験者は、選抜を辞退して筆記試験を受験することは出来ません。
- 3) あなたのこの書式Bの記載内容によって、指導教員の配属を決定します。事前によく検討して慎重に記載して下さい。また、提出後の記載内容の変更はできません。
- 4) 願書と一緒にこの書式Bを提出しなかった場合には、特別口述選考制度による筆記試験免除を希望しなかったと見なし、筆記試験を受験してもらいます。
- 5) 筆記試験を受験する者については、後日改めて指導教員配属希望を調査します。

【記載の方法】

下欄に第10志望まで記載できます。全ての志望欄を埋める必要はなく、第1志望のみ記載するのでも構いません。慎重に検討し記載してください。希望する研究課題が機械工学専攻書式Cに記載されている現在取り組んでいる(あるいは卒業前に取り組んでいた)課題と離れていても不利にはなりません。

所属大学お よび学部・ 学科	
ふりがな 氏 名	
希望する研 究課題	

※必ず両方とも丁寧に記入して下さい↓

緊急連絡先電話番号	
メールアドレス	

※志望を下欄に記入して下さい↓

	番号	教員名		番号	教員名
第1志望			第6志望		
第2志望			第7志望		
第3志望			第8志望		
第4志望	_		第9志望		
第5志望	_		第10志望		